

事務事業名		まちづくり推進事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	営業推進課
	政策	06	中心市街地の活性化	係	賑わい創生係
	施策	01	中心市街地活性化の推進	内線電話	256
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	7款	商工費	計上	
	項	1項	商工費	実施期間	
	目	2目	商工振興費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	中心市街地	中心市街地の活性化を推進する。	
現状・課題	イベントによる一過性の人集めでなく、商店街(中心市街地)の個々の店舗への来客が増える事業展開が必要である。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市中心市街地活性化基本計画	
事務事業概要	中野TMO運営・事業推進費補助（空き店舗バンク、創業支援セミナー、まちかど土びな展、まちづくりセミナー等）、THE☆若者・まちなか音楽会開催、信州中野おごっそフェア開催事業補助		
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	TMO運営・事業推進補助金交付		1件
	THE☆若者・まちなか音楽会の開催		1回開催
	信州中野おごっそフェア開催事業補助金交付		1件

事務イン プット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	3,658,000	3,589,000
補正予算		円		16,700,000	—
合計		円	3,658,000	20,289,000	17,131,000
決算（見込）額 A		円	3,439,642	20,289,000	—
H29は予算額	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			
一般財源		円	3,439,642	20,289,000	17,131,000
正規職員数		人	0.79	0.79	0.78
人件費 B		円	5,222,690	5,219,530	5,153,460
総事業費 A+B		円	8,662,332	25,508,530	22,284,460
市民1人当たりコスト		円	197	584	514

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
歩行者通行量 (日曜：市街地10箇所)		増加	目標	1,676	人	1,692	人	1,709	人
			成果	936	人	1,257	人	—	
歩行者通行量 (平日：市街地10箇所)		増加	目標	3,316	人	3,349	人	3,382	人
			成果	2,622	人	3,483	人	—	
成果指標と目標値の設定理由	総合計画において、この成果指標と目標値を設定しているため。								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	下げる	成果	上げる
	効果が上がるよう事業内容を工夫し、各事業を推進する。						

